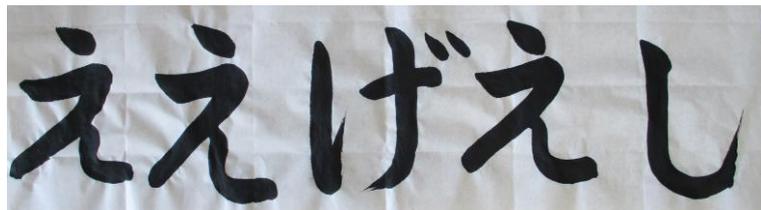


地域包括支援センターだより



「ええげえし」＝「相返し」秩父地域の方言で「助け合う・支え合う」ことを意味します。

第27号（年4回発行）

H30. 3. 1発行

《編集発行》

皆野町地域包括支援センター

皆野町大字大淵103-1

長生荘内

電話 63-1122

題字：皆野小2年 関口 涼夏 さん

認知症・看取りについて、劇鑑賞（DVD）で学べます！！

行政区、長生クラブ、サークルなどの活動や寄り合いにご活用ください。

【収録内容】

①サロン編（認知症編）（約45分）

⇒夫：田口さんと認知症の妻：のり子さんを支える地域の人々の物語です。夫や地域の人々が、のり子さんをどう理解し、どのように支えるか・・・「夫婦愛」に感動します。

②看取り編（約30分）

⇒末期がんの夫：和田さんと妻：和子さんを支える人々の物語です。元気だった夫が、突然、医師から病気を宣告されます。本人や家族が残された時間をどう過ごし、支援する医療・介護専門職がどのように連携し役割を果たすか・・・【人生の最期】をどのように迎えたいか考えさせられます。

③地域ケア会議編（約30分）

⇒地域で孤立する歌子さんを支えるべく、奮闘する地域包括支援センター職員や地域ケア会議（支援検討会議）の様子を描いた物語です。支援を拒否していた歌子さん、訪問を重ねる地域の人や地域包括支援センター職員に徐々に心を開いていくが・・・ある日、急展開を迎えます。

◎地域包括支援センターで「DVD」を配布・貸出しています。⇒63-1122

*作製・出演者は『劇団いきあい』の団員。

ちちぶ版地域包括ケアシステムを推進する秩父圏域の医療・介護・福祉専門職、行政職員など有志で結成。



皆野町「介護予防サポーター」誕生！



～みんなで支え合う「みんなのみんなの」をめざして～



「いつまでも、住み慣れた自分の家で元気に暮らしたい」
町では、そんな思いを実現するために、地域で支え合い介護予防を実践していけるよう取り組んでいます。今回、介護予防体操を自ら実践し、ご近所のかたにも広めていただく「介護予防サポーター」を養成し、23名の方が修了証を手に入れました。

この介護予防体操は、自分に合ったおもりをつけて、短時間で気軽にできる体操です。「よぼよぼ歩いていた人が3か月続けたらスタスタと歩けるようになった！」体操として、全国で広がっている「いきいき100歳体操」をモデルとしています。

養成講座では、椅子に座りながら「秩父音頭」の踊りを伝承くださる方もいて、皆野町ならではの講座となりました。



今後、介護予防サポーターを中心として、各地区で『住民同士の支え合い介護予防』の取り組みを、地域包括支援センターがバックアップします。

国神地区 介護予防サポーターの実践

88(ハチハチ)クラブ始動！！



介護予防サポーターが誕生し、さっそく国神地区で長生クラブの活動として国神地区のサポーターを中心に始めていただきました。その名もハチハチクラブ！

毎月、8のつく日に公会堂に集まって体操しています！

ご近所で誘い合って介護予防！寒いなかにも温かなひとときです。

つどいの掲示板

各地でにぎわっています

ふれあい広場で笑顔あふれる



下原区公会堂（フレンズ合唱団のみなさんと）



駒形区公会堂（理学療法士による転倒予防体操）

シルバー人材センターの皆さんによる、各地区のふれあい広場出向きサービスは、地区のいきいきサポーターの皆さんと共催で行われる地区もあり、毎回楽しませていただいています。

身体がおごとだと、外へ出かけるのは億劫だけれど、人と会うことって、それだけで力になります。

ぜひ近くで開催の時はお出かけください。

皆野病院 認知症カフェ

生きいきカフェ みんなの

認知症の方もそうでない方も、気軽に立ち寄れる生きいきカフェが好評です。お茶飲み、おしゃべりをしながら楽しい時間を過ごせます。ぜひお出かけください。

日時：4月14日（土）
13：30～15時

場所：皆野病院1階フロア

内容：頭と体をつかう体操や歌
医療や介護相談の受け付け
おいしいお茶やコーヒー・ココアもあります

当日ご自由にご参加ください



問い合わせ 皆野病院 居宅介護支援室 電話 62-6300

みなさんのご近所での活動をお知らせください！取材に行きます。

随時 包括で受け付け中！

地域包括支援センターはこんな仕事をしています

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れたところで、安心して自立した生活が続けられるようにお手伝いします。介護保険サービスの利用方法、介護予防、認知症相談、医療・保健・福祉相談、虐待・消費者相談、そのほか生活に関する不安や悩みなどいろいろな相談に応じます。気軽にお電話・ご来所ください。

高齢者のよろず相談室

皆野町地域包括支援センター

皆野高校や国神小学校の下にある「長生荘」という平屋の建物の中ですよ。

電 話 63-1122

【編集後記】

「ええげえし」の創刊から7年と半年。日ごろから、みなさんには取材や掲載に快くご協力いただきありがとうございます。m()m

これからも、この「たより」を幅広い世代のみなさんに向けた内容にしていきます。そして、ひとりひとりが出来ることを出し合って、支え合いながら、助け合いながら『暮らしやすい地域』を作っていきましょうね。

もうすぐ4月です。新年度を迎えますね。就職や転職、入学や転校など、期待と不安が入り混じっている方も多いのではないのでしょうか。ゆっくり慣れていきましょう。地域包括支援センターは、お年寄りが元気に過ごせるように、地域力を活かした「介護予防」「閉じこもり予防」に取組みます。とっても寒かった冬は終わりです。ぬくなくなったら、誘い合って、お花見やおいしいものを食べに出かけましょう。

所長（社会福祉士） 新井 康弘